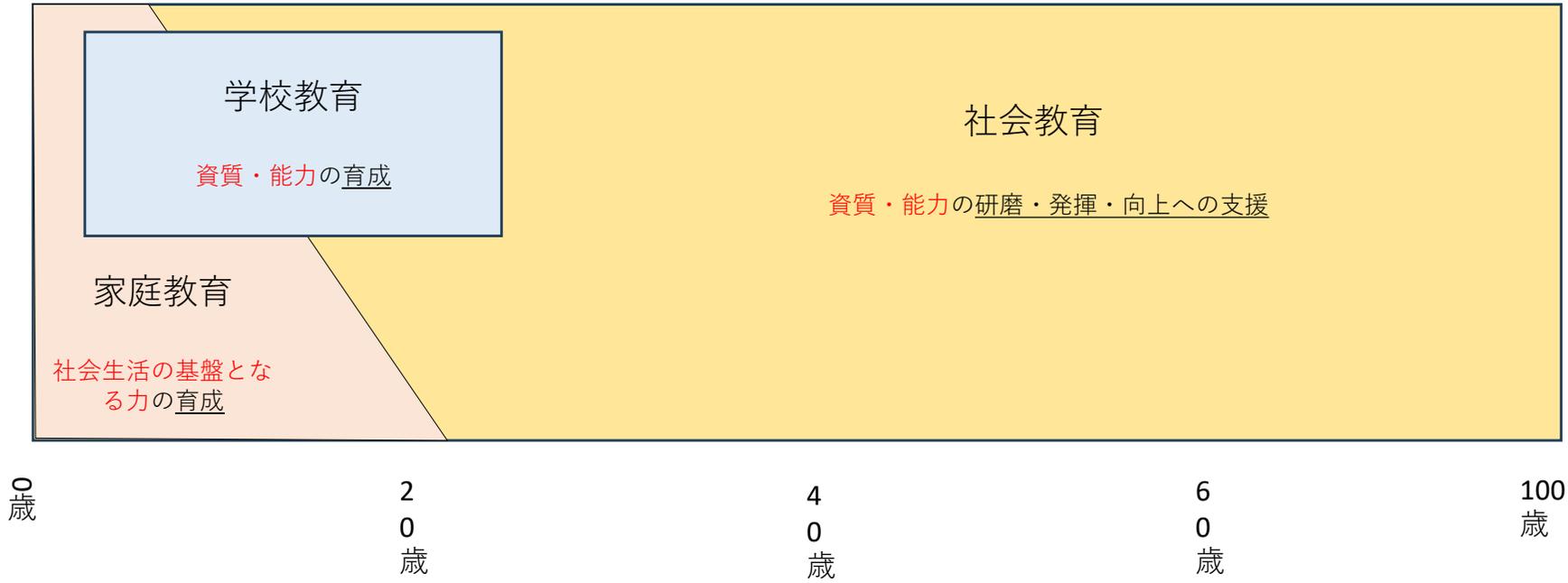
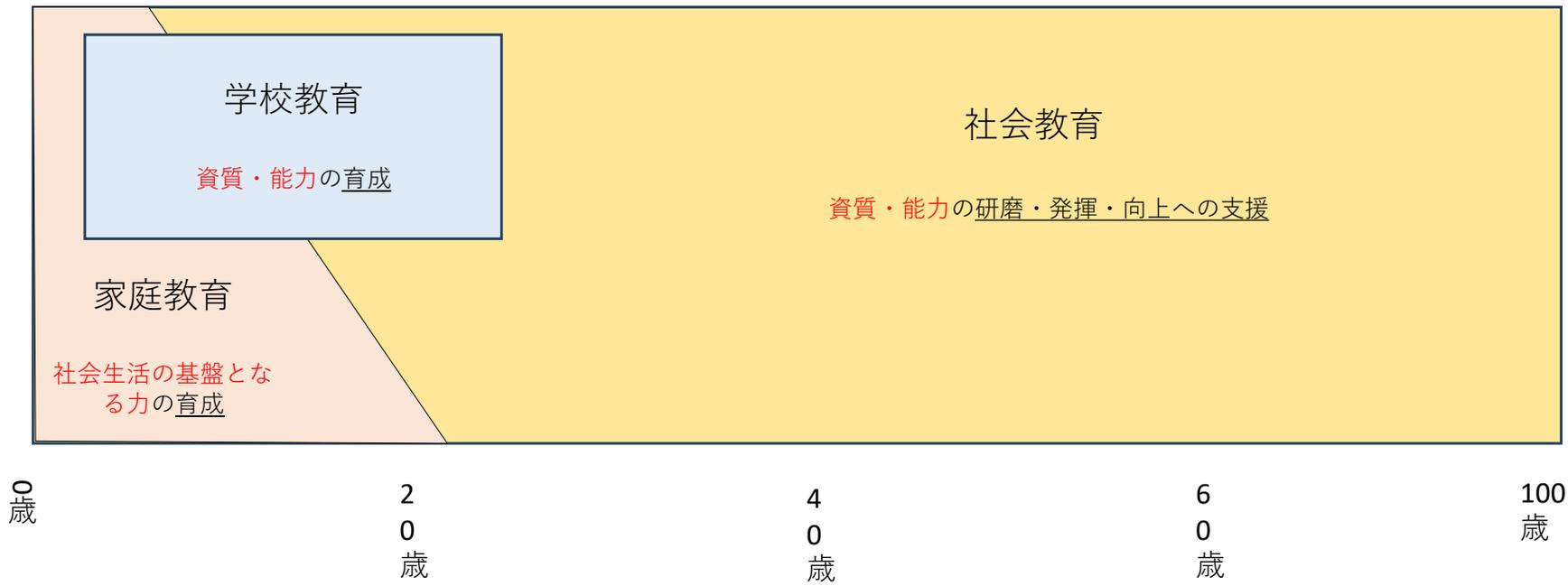


新潟市教育振興基本計画 ～にいがた学びのコンパス～について

令和7年6月5日

新潟市教育委員会
教育総務課 教育政策室





新潟市の教育が目指す人間像

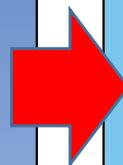
新潟市 教育ビジョン

基本構想・基本計画



平成 18年3月

新潟市教育委員会



新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～



基本構想・基本計画

令和7(2025)年3月
新潟市教育委員会

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～



基本構想・基本計画

令和7(2025)年3月
新潟市教育委員会

● 目 次 ●

第1章 新潟市教育振興基本計画の策定について

1 策定趣旨	2
2 位置付け	3
(1) 法令上の位置付け	3
(2) 新潟市の各種計画との関係	4
3 対象範囲	4
4 構成と計画期間	5
5 進行管理	6

第2章 教育を取り巻く現状と課題

1 教育を取り巻く状況	8
(1) 時代の潮流	8
(2) 国における教育の基本的方針、目標、教育政策の動向	14
2 新潟市の教育を取り巻く状況	18
(1) 新潟市の強み	18
(2) 新潟市の教育施策の主な取組状況と課題 (教育ビジョン「第4期実施計画」より)	24

第3章 新潟市教育振興基本計画（基本構想・基本計画）

1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像	32
2 基本計画（基本方針・基本施策）	34

資料編

(1) 本計画の策定体制	59
(2) 新・新潟市教育ビジョン策定に関する有識者会議	61
(3) 策定検討経過	64
(4) 市民アンケート調査	68
(5) パブリックコメント	75
(6) こども意見聴取について	76
(7) 用語集	79
(8) 施策指標一覧	86

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～



基本構想・基本計画

令和7(2025)年3月
新潟市教育委員会

● 目 次 ●

第1章 新潟市教育振興基本計画の策定について

1 策定趣旨	2
2 位置付け	3
(1) 法令上の位置付け	3
(2) 新潟市の各種計画との関係	4
3 対象範囲	4
4 構成と計画期間	5
5 進行管理	6

第2章 教育を取り巻く現状と課題

1 教育を取り巻く状況	8
(1) 時代の潮流	8
(2) 国における教育の基本的方針、目標、教育政策の動向	14
2 新潟市の教育を取り巻く状況	18
(1) 新潟市の強み	18
(2) 新潟市の教育施策の主な取組状況と課題 (教育ビジョン「第4期実施計画」より)	24

第3章 新潟市教育振興基本計画（基本構想・基本計画）

1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像	32
2 基本計画（基本方針・基本施策）	34

資料編

(1) 本計画の策定体制	59
(2) 新・新潟市教育ビジョン策定に関する有識者会議	61
(3) 策定検討経過	64
(4) 市民アンケート調査	68
(5) パブリックコメント	75
(6) こども意見聴取について	76
(7) 用語集	79
(8) 施策指標一覧	86

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～



基本構想・基本計画

令和7(2025)年3月
新潟市教育委員会

● 目 次 ●

第1章 新潟市教育振興基本計画の策定について

1 策定趣旨	2
2 位置付け	3
(1) 法令上の位置付け	3
(2) 新潟市の各種計画との関係	4
3 対象範囲	4
4 構成と計画期間	5
5 進行管理	6

第2章 教育を取り巻く現状と課題

1 教育を取り巻く状況	8
(1) 時代の潮流	8
(2) 国における教育の基本的方針、目標、教育政策の動向	14
2 新潟市の教育を取り巻く状況	18
(1) 新潟市の強み	18
(2) 新潟市の教育施策の主な取組状況と課題 (教育ビジョン「第4期実施計画」より)	24

第3章 新潟市教育振興基本計画（基本構想・基本計画）

1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像	32
2 基本計画（基本方針・基本施策）	34

資料編

(1) 本計画の策定体制	59
(2) 新・新潟市教育ビジョン策定に関する有識者会議	61
(3) 策定検討経過	64
(4) 市民アンケート調査	68
(5) パブリックコメント	75
(6) こども意見聴取について	76
(7) 用語集	79
(8) 施策指標一覧	86

第2章

教育を取り巻く現状と課題

1 教育を取り巻く状況

(1) 時代の潮流

(2) 国における教育の基本的方針、目標、教育政策の動向

2 新潟市の教育を取り巻く状況

(1) 新潟市の強み

(2) 新潟市の教育施策の主な取組状況と課題

(教育ビジョン「第4期実施計画」より)

1 教育を取り巻く状況

(1) 時代の潮流

① 変化の激しい時代・グローバル化の進展する社会

平成20(2008)年のリーマン・ショック以降、世界経済は大きな混乱もなく成長を続けてきましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、人の移動にとどまらず、グローバルなサプライチェーンが滞るなど、様々な社会経済活動が制約をされました。

日本においても、感染状況が落ち着き、経済状況が回復しつつあるものの、感染症の再流行と並重なる活動制約が長期間にわたって継続することとなりました。

また、令和4(2022)年2月のロシアによるウクライナ侵攻に対する経済制裁などにより、世界経済が大きな影響を受けたことで、中長期的な視点でのエネルギー戦略や資源・サプライチェーン戦略の見直しが必要となりました。

今後も産業や交通分野での技術革新により、人々の生活圏が広がるとともに、新産業の経済成長により、人材の獲得競争の激化などが予想されています。

このように、変化の激しい時代、将来の予測が困難な時代においては、様々な変化する社会に柔軟に対応していくことが重要となります。また、グローバル化が進展する社会においては、多様な背景をもつ人々と共生することや協働することが求められています。

② Society5.0時代の到来(デジタル化の進展)

Society5.0で実現する社会は、IoT(Internet of Things)や人工知能(AI)、ロボット技術により、全ての人とモノがつながり様々な知識や情報が共有されるとともに、必要な情報が必要な時に提供されることで、今までにない新たな価値が生まれ出されることが想定されます。

そのような中、「主体性」、「創造力」、「課題設定・解決能力」、「論理的思考力」、「表現力」などの資質・能力を備えた人材が期待されています。

このことから教育においては、一人一人が自立し、自らの個性・能力を伸ばすとともに、多様な価値観を理解しながら、地球規模の課題解決などをけん引する人材を育成していくことが重要です。

近年の教育関連法令改正等の状況

- 学校教育の香取化の推進に関する法律(令和元(2019)年6月)
 - ・ 学校の各教科等の指導における情報通信技術の活用及び情報教育の充実
 - ・ 情報通信技術の特性をいかし、児童生徒の能力、特に応じた教育の実施
 - ・ 児童生徒の個人情報の適正な取り扱い及びプライバシーセキュリティの確保
- 新しい時代の初等中等教育の在り方論点取りまとめ(令和元(2019)年12月)
 - ・ ICTや先端技術の効果的な活用
 - ・ 義務教育9年制を見通した教科制自前の在り方
- 公立の義務教育認定学校の教育職員の給与等に関する特別措置法の一部改正(令和元(2019)年4月)
 - ・ 公立学校の教育職員について、一年単位の变形労働制の適用(令和3(2021)年4月)
- 公立義務教育認定学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律の一部改正(令和3(2021)年4月)
 - ・ 公立小中学校の学級編制の標準を40人から35人に段階的に引き下げ
- 学校教育法施行規則の一部改正(令和5(2023)年4月)
 - ・ 高等学校においても、特別の教育課程を編成して行う日本語指導を義務化できるよう、高等学校学習指導要領及び特別支援学校高等部学習指導要領を一部改正
- 今後の教育課程、学習指導及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会報告書(令和6(2024)年9月)

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～



基本構想・基本計画

令和7(2025)年3月
新潟市教育委員会

● 目 次 ●

第1章 新潟市教育振興基本計画の策定について

1 策定趣旨	2
2 位置付け	3
(1) 法令上の位置付け	3
(2) 新潟市の各種計画との関係	4
3 対象範囲	4
4 構成と計画期間	5
5 進行管理	6

第2章 教育を取り巻く現状と課題

1 教育を取り巻く状況	8
(1) 時代の潮流	8
(2) 国における教育の基本的方針、目標、教育政策の動向	14
2 新潟市の教育を取り巻く状況	18
(1) 新潟市の強み	18
(2) 新潟市の教育施策の主な取組状況と課題 (教育ビジョン「第4期実施計画」より)	24

第3章 新潟市教育振興基本計画（基本構想・基本計画）

1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像	32
2 基本計画（基本方針・基本施策）	34

資料編

(1) 本計画の策定体制	59
(2) 新・新潟市教育ビジョン策定に関する有識者会議	61
(3) 策定検討経過	64
(4) 市民アンケート調査	68
(5) パブリックコメント	75
(6) こども意見聴取について	76
(7) 用語集	79
(8) 施策指標一覧	86

第3章

新潟市教育振興基本計画（基本構想・基本計画）

- 1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像
- 2 基本計画（基本方針・基本施策）

1 基本構想 新潟市の教育が目指す人間像

本市は、自然豊かな環境である新潟市や個性豊かである新潟県の特徴を活かし、「ユニークな魅力と個性が溢れる新潟市」としての発展を目指す4つの目標を掲げ、教育の役割を担います。

また、「新潟市と新潟県ははじめてとした大勢の力」を、チーム新潟精神で発揮し、新潟県や新潟市など多様な水辺・山とつながった自然豊かな地域が広がっています。

このように、教育と自然環境の両方のよさをいかした「個性と才能の開花」という目標は、暮らしやすさをはじめ、様々な場面において市民の役割となっています。

このような環境のもと、これまでも本市の教育の方向性は、「学力・体力に自信をもち、世界と共に生きる心豊かな子ども」と「生涯を通じて学び続け、地域力と人財が求められる新潟市」を宗旨、その実現に向け、ことごとく市民の皆さんや、市民の活躍を促せる学びを基本としています。

学校教育においては、これからの社会で自信をもって自己実現していきけることを目指し、学びをいかにし、他者と協働しながら、課題解決や自己実現に向けて様々なことに挑戦し続ける教育活動を大切にしていきます。

学校教育においては、誰もが、いくつになっても、いつまでも学び続けることができ、新たな自分を発見したり、生きがいを見つけたりすることができる環境づくりを行ってまいります。また、自ら学ぶ態度を培っていき、学びを促進していくことで、他者とのつながりや、基礎知識の習得や基礎的技術の習得を通じて、市民の成長を促すものと、新潟県生涯学習を推進してまいります。

このように、学校教育や社会教育において「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育み、主体的に学習を促し続けることができる人材の育成に向け、「学校・社会との協働」のもと学校、社会、民間、社会教育施設、市民が一体となって取り組む心より協働、多様性を促進してまいります。

一方、少子高齢化による人口減少社会の到来やデジタル技術の高度化、交通網の発達によるグローバル化のさらなる加速などに加え、新型コロナウイルス感染症の蔓延による教育機会の減少や学習環境の変化など、これまで以上に、教育で変化するべき学習環境が変化しています。

このような社会状況において、今後、さらなる変化や課題を踏まえ教育の方向性を示していく必要があります。そこで、本計画では、これまでの教育活動に特化する必要や課題、成長する学習的な方法や教育効果などから次の3つを本計画の基本とするためのコンセプトとしました。

- 生まれてから一生を通じて学び続ける生涯学習の生活の姿とともに豊かになる教育
- 誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育

このコンセプトを踏まえ、本市の強みを生かしながら以下を方向性として掲げることが期待できると考えられています。

- 生涯を通じて学び、夢や希望に向かって進んでいく市民
- 誰もが人間性を高めることができ、自信しながら新たな価値を創出する市民
- 地域との絆を深め、暮らしに誇りと自信をもって社会に貢献する市民

以上の考え方をもとに、次のように「新潟市の教育が目指す人間像」を示し、その実現に向けて目標を設定します。

【新潟市の教育が目指す人間像】 しなやかに 世界と未来を 創る人

「しなやかに」の言葉は、「柔軟性、弾力性」という意味になりませんが、「巧み様々」「たくましく」「逞しい」という意味も含んでいると考えています。「世界と未来を創る人」については、グローバルな世界や自分自身の未来は数十年先「遠く」を眺めています。成長機会にさらわれず、生涯を通じて学ぶ機会をもつ、新たな価値を創出しながら、しなやかに「世界」や「未来」を創り出していく環境環境であってほしいという願いを込めています。

2 基本計画（基本方針・基本施策）

【新潟市の教育が目指す人間像】の実現に向けて、これまでの取組に特化する領域のほか、社会状況の変化により新たに生じた課題を踏まえ、今後の教育施策を展開する上での基本方針を次の4つにまとめました。

4つの基本方針は、学校教育、社会教育、生涯学習の3つの分野において共通して掲げられ、生涯を通じた学習と協働を一体的に推進していきます。

そして、4つの基本方針に基づき、今後、取り組む14の基本施策を次のとおり、分類して整理していますが、他の基本方針にも関連があるため、一体的に取組を推進していきます。



基本方針	基本施策
I 生涯を通じて学び、夢や希望に向かって進んでいく人づくり	1 生涯学習の普及、学びをいかに促進できる機会の充実と拡大
	2 夢や希望に向かって進んでいく人づくり
	3 キャリア教育の推進
	4 体力づくり・健康づくり・位置の推進
II 誰もが人間性を高め、自信しながら新たな価値を創出する人づくり	5 生涯学習の推進、多様な学びの機会を創出
	6 誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育の推進
	7 個性に富み、世界とともに生きる力の育成
III いのちの教育・心の教育の推進	8 地域、学校、民間企業、家庭の協働、協働の推進
	9 郷土に誇りと自信をもって社会に貢献する人づくり
IV 多様な学びを支える教育環境の整備・充実	10 安心・安全で質の高い教育環境の整備・充実
	11 教育DXの推進とICT環境の整備・充実
	12 職員・教員の資質・能力の向上と支援体制の充実
	13 職員・教員の資質・能力の向上と支援体制の充実

コンセプト

- 生まれてから一生涯を見通した幅広い視点で新潟市民の生活が心身ともに豊かになる教育
- 誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育

基本方針・基本施策

基本施策

- 1 生涯学び続け、学びをいかし活躍できる機会の充実と支援
- 2 確かな学力の育成
- 3 キャリア教育の推進
- 4 体力づくり・健康づくり・食育の推進

【基本方針Ⅰ】

生涯を通じて学び、夢や希望に向かって挑戦し続ける人づくり

【基本方針Ⅱ】

豊かな人間性と高い志をもち、協働しながら新たな価値を創造する人づくり

基本施策

- 5 人権を尊重し、多様性を認め合う心の育成
- 6 誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育の推進
- 7 創造性に富み、世界とともに生きる力の育成
- 8 いのちの教育・心の教育の推進

新潟市の教育が目指す人間像

しなやかに 世界と未来を 創る人

基本施策

- 9 地域、学校、民間企業、家庭の連携・協働の推進
- 10 郷土の歴史・文化に親しむ教育の推進
- 11 家庭教育の充実と子育て支援の充実

【基本方針Ⅲ】

地域との絆を深め、郷土に誇りと愛着をもって社会に貢献する人づくり

【基本方針Ⅳ】

多様な学びを支える教育環境の整備・充実

基本施策

- 12 安心・安全で質の高い教育環境の整備・充実
- 13 教育DXの推進とICT環境の整備・充実
- 14 職員・教員の資質・能力の向上と支援体制の充実

新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～について

基本方針Ⅰ 生涯を通じて学び、夢や希望に向かって挑戦し続ける人づくり

これからは、人生100年時代と言われています。このような時代においては、年齢を問わず学び続け、夢や希望に向かって挑戦し続けること、生涯学習を通じて自らを高めることが大切となります。そして、教養を高めることや自己実現を図るために学ぶこと、健康に関心をもつことなどは、生涯を通じたウェルビーイングの向上につながります。

基本施策1 生涯学び続け、学びをいかし活躍できる機会の充実と支援

市民の学習ニーズに応じた多様な学習機会の提供を進めるとともに、循環型生涯学習の推進に一層力を入れていきます。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
生涯学習活動で身に付けた知識や技能を、地域や学校、ボランティア活動にいかしている市民の割合	16.1%	22.0%
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していると肯定的に回答した児童生徒の割合	小6 76.7% 中3 71.7% (※)	小6 80.0% 中3 75.0%

※「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していると肯定的に回答した児童生徒の割合」の現状値は2022年の数値。

基本施策2 確かな学力の育成

児童生徒一人一人の学ぶ意欲を高め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組を推進していきます。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
学ぶことが楽しいと回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 80.0% 中3 80.0%
学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしていると回答した児童生徒の割合	小6 85.5% 中3 88.1%	小6 91.0% 中3 91.0%
学校で学んだことを普段の生活の中で役立てていると肯定的に回答した児童生徒の割合	小6 83.6% 中3 81.2%	小6 86.0% 中3 86.0%

基本施策3 キャリア教育の推進

児童生徒が自分らしく生きる資質・能力を育み夢や希望に向かって挑戦し続けることができるよう取組を推進します。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合	小6 80.7% 中3 64.7%	小6 88.0% 中3 76.0%
総合的な学習(探究)の時間の中で、自分で課題を立てて情報を集め、整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると回答した児童生徒の割合	小6 80.8% 中3 87.4%	小6 85.0% 中3 90.0%

基本施策4 体力づくり・健康づくり・食育の推進

自らの健康に関心を持ち、生涯にわたって健やかに生きるための主体的な健康づくりができるよう支援します。

施策指標 (◆関連指標:市長部局で設定している指標)	現状値 (2023)	目標値 (2032)
「運動が好きですか」に対して肯定的に回答した児童生徒の割合	小5 90.4% 中2 81.9%	小5 92.0% 中2 88.0%
健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていると回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 90.0%以上 中3 90.0%以上
◆自分が健康だと思う市民の割合	75.7%	(※)

※新潟市総合計画2030において、中間目標(2026)は、「現状値を上回る」、最終目標(2030)は、「中間値を上回る」と設定されている。

新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～について

基本方針Ⅱ 豊かな人間性と高い志をもち、協働しながら新たな価値を創造する人づくり

グローバル化が進展する社会において、様々な考えや価値観などに触れることが多くなります。そのため、市民一人一人がお互いを尊重し、認め合い、全員が社会に参画する機会があることを意識し、多様性のある社会を実現していくことが重要です。

豊かな人間性と高い志をもって、国籍を問わず、様々な考えをもつ人たちと協働しながら新たな価値を創造する力を育成することは、持続可能な社会を維持・発展させていくことにつながります。

基本施策5 人権を尊重し、多様性を認め合う心の育成

様々な違いを認め合い、互いの権利が尊重され、共生する社会の実現を目指した教育を推進します。また「いじめは、どの学校にも、どの学級にも、どの子どもにも起こりうる」という認識にたち、誰もが安心して過ごすことのできる学校づくりとなるよう進めます。

施策指標(◆関連指標)	現状値 (2023)	目標値 (2032)
自分や周りの人たちの個性や違いを認めたり、大切にしたりしながら生活していると回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 84.0% 中3 84.0%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思うと回答した児童生徒の割合	小6 96.7% 中3 96.1%	小6 100.0% 中3 100.0%
◆自分や、周りの人の人権を意識しながら、生活している市民の割合	65.9%	(※)

※新潟市総合計画2030において、最終目標(2030)は、「70.0%」と設定されている。

基本施策6 誰一人取り残さない、一人一人の可能性を引き出す教育の推進

一人一人の個性を尊重し、多様な教育的ニーズに応じた教育環境の整備を進め、児童生徒が安心して学びに向かうことができる学校づくりや環境づくりを進めます。また「自分らしく学び成長する」特別支援教育を推進します。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
学校生活は楽しいと肯定的に回答した児童生徒の割合	小6 88.6% 中3 90.8%	小6 92.0% 中3 92.0%
特別な配慮を必要とする児童生徒に対する適切な支援や環境が整っていると回答した学校の割合	現状値なし	100.0%
学校内外の機関等から相談・指導等を受けた、または受けている不登校児童生徒の割合	小 94.9% 中 86.1%	小 100.0% 中 100.0%

基本施策7 創造性に富み、世界とともに生きる力の育成

歴史や文化、伝統などに対する理解を深めるとともに、広い視野をもって諸外国の人々と互いの文化、習慣、価値観などを理解し合い、信頼関係を築けるよう取組を進めます。

施策指標(◆関連指標)	現状値 (2023)	目標値 (2032)
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたいと思うと回答した児童生徒の割合	小6 76.0% 中3 67.2%	小6 80.0% 中3 71.0%
日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う児童生徒の割合	小6 82.0% 中3 63.9%	小6 86.0% 中3 68.0%
◆新潟市は国際的なまちだと思う市民の割合	18.2%	(※)

※新潟市総合計画2030において、最終目標(2030)は、「50.0%」と設定されている。

基本施策8 いのちの教育・心の教育の推進

社会のルールを守り、自信と誇りをもって生きることができる教育を進めます。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
自分にはよいところがあると回答した児童生徒の割合	小6 78.7% 中3 78.7%	小6 84.0% 中3 84.0%
困りごとや不安があるとき、いつでも相談できる人がいると回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 90.0% 中3 90.0%

新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～について

基本方針Ⅲ 地域との絆を深め、郷土に誇りと愛着をもって社会に貢献する人づくり

本市においても、人口減少社会が到来し、首都圏へ人口が流出している課題に直面しています。

このような状況において、地域課題の解決につながる実践的な学びや歴史的・文化的な資源を継承し発展させる学びを通して、郷土への誇りや愛着、地域や社会へ貢献したいという意欲を醸成することが大切です。それが豊かな地域づくりにつながります。

基本施策9 地域、学校、民間企業、家庭の連携・協働の推進

学校と社会教育施設、家庭、地域をつなぐネットワークづくりをさらに進め、社会の変化に応じた教育活動の改善を進めるとともに、豊かな体験活動や多様な学習機会を児童生徒に提供します。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合	小6 59.3% 中3 46.9% (※)	小6 70.0% 中3 58.0%
地域や学校で先生以外の大人からほめられたり、認められたりして、うれしいと感じることがあると回答した児童生徒の割合	小6 82.6% 中3 80.7%	小6 90.0% 中3 90.0%
学校と地域が協働して「地域とともにある学校づくり」をしていると回答した保護者の割合	現状値なし	90.0%

※「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがあると回答した児童生徒の割合」の現状値は2022年の数値

基本施策10 郷土の歴史・文化に親しむ教育の推進

本市の特徴の一つである農業を始め、新潟の歴史や文化などのすばらしさや地域の魅力に気付き、ふるさと新潟市への誇りや愛着、生きる力を培える取組を推進します。

施策指標(◆関連指標)	現状値 (2023)	目標値 (2032)
自分が住んでいるまち(地域)が好きだと回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 90.0% 中3 90.0%
地域のこと(自然・歴史・産業など)にふれたり、調べたりする学習は好きと回答した児童生徒の割合	小6 77.8% 中3 72.3%	小6 82.0% 中3 76.0%
◆新潟市に住み続けたい市民の割合	88.9%	(※1)
◆新潟市の農水産物などに対して誇りや愛着を持つ市民の割合	88.5%	(※2)

※1新潟市総合計画2030において、最終目標(2030)は、「90.0%」と設定されている。

※2新潟市合計画2030において、最終目標(2030)は、「90.0%」と設定されている。

基本施策11 家庭教育の充実と子育て支援の充実

子育て中の保護者も安心して学習できる機会や家庭教育に関する情報を提供するとともに、子育ての悩みを共有できる仲間づくりを進めるなどの取組を支援します。

施策指標(◆関連指標)	現状値 (2023)	目標値 (2032)
家庭教育に関する講座等で「今後にいかすことができる」と回答した参加者の割合	91.2% (※1)	100.0%
家庭で読み聞かせをしていると回答した保護者の割合	78.8%	90.0%
こどもの頑張りを認める姿勢を大切にしながら、こどものよいところを見つけて、ほめてっていると回答した保護者の割合	現状値なし	100.0%
◆新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合	70.0%	(※2)

※1従来は、「家庭教育に関する講座」でのアンケートであったが、今後は「家庭教育に関する講座等」とするため参考値としている。

※2新潟市総合計画2030において、最終目標(2030)は、「80.0%」と設定されている。

新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～について

基本方針Ⅳ 多様な学びを支える教育環境の整備・充実

基本方針Ⅰ～Ⅲを実現するためには、安心して学びに向かうことができる環境が整っていることが大切です。

そのためには、経済的な支援、就学支援、特別支援教育における学びの場の整備、安心安全な学びの場づくり、学びの機会の確保など、一人一人や家庭、地域の状況に応じた取組や学びに向かう土台となる教育環境の整備・充実が重要です。

また、教育関係職員が、市民に信頼され、魅力があることが大切であるため、社会の変化や職員のキャリアを踏まえた研修を実施し、一人一人の専門性を高めるとともに、その力を十分発揮できるような体制を整備し支援します。

基本施策12 安心・安全で質の高い教育環境の整備・充実

経済的理由により就学の機会が失われることがないよう、教育機会の確保に向けての取組を進めることや、中学生が地域においてスポーツや文化芸術活動に継続して親しめるよう必要な環境整備を行っていきます。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
学校は安全で、安心して過ごしやすい環境であると回答した児童生徒の割合	現状値なし	100.0%
教育を受ける環境(学校以外も含む)が充実していると回答した保護者の割合	現状値なし	80.0%

基本施策14 職員・教員の資質・能力の向上と支援体制の充実

全ての教職員がいきいきと子どもたちと向き合うため、学校園と教育委員会、保護者・地域が一体となった教職員の働き方改革を推進します。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
主体的・対話的で深い学びの視点で授業改善に取り組んでいると回答した教職員の割合	現状値なし	100.0%
充実して仕事に取り組んでいると回答した教職員の割合	現状値なし	85.0%

基本施策13 教育DXの推進とICT環境の整備・充実

児童生徒が、学びのコミュニケーションツールとしてのICT機器の活用に向けて、指針や計画の作成、普及を図るとともに、必要な環境の整備、教職員研修の充実を図ります。

施策指標	現状値 (2023)	目標値 (2032)
学校生活において、PC・タブレットなどのICT機器を自ら活用して調べたり、自分の考えをまとめたりしていると回答した児童生徒の割合	現状値なし	小6 90.0%以上 中3 90.0%以上
ICTを活用した授業づくりを実践していると回答した教職員の割合	現状値なし	95.0%

新潟市教育委員会

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～

基本構想・基本計画
令和7年3月
新潟市教育委員会

新潟市 教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～

(前期実施計画)

令和7年3月
新潟市教育委員会

令和7年度 新潟市立学校園教育の推進

新潟市教育委員会

新潟市教育振興基本計画 目指す人間像「しなやかに 世界と未来を 創る人」

新潟市が学校園教育で目指すこととは、人とかがわることを避け、自ら判断決定し、夢や目標の実現に向かう姿。「多様性」を前提とし、全てのこどもたちの「自分らしさ」が発揮され、「可能性を引き出す」教育

新潟市が目指す学校園教育

学校園運営のイメージ **各学校園教育ビジョンの実現**

自校園の教育活動の創造

各学校園は、自校園で収容する目的やこどもの育成に向け、自校園の教育ビジョンを策定し、その実現に向けて取り組めます。その際、「教育の趣向」を注視しつつ、下記の事項を学校園運営の基盤としてとらえ、教育委員会の取組を参考・活用しながら、自校園の教育活動を創造します。

学校園運営の基盤

カリキュラム・マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ● 主体的・対話的で深い学びを実現するための学習意欲や学習態度を育むための授業 ● 学習意欲の醸成・交流 	組織マネジメント <ul style="list-style-type: none"> ● 目的に応じた組織編成 ● 教職員等の成長や働き方を生かしたチーム編成 ● 教職員の成長・能力の向上
教育のDX化 <ul style="list-style-type: none"> ● ICTを活用した学びの充実 ● 技術的により教員の効率化 	地域との連携・協働 <ul style="list-style-type: none"> ● CSとパートナーシップ事業の一時的推進 ● 地域人材の参画

特別支援教育の推進
-授業UD・UDの推進
-学びの場の充実

新潟市教育振興基本計画 ～にいがた学びのコンパス～

新潟市教育振興基本計画の具現化と学校園教育の推進

教育委員会は、国の動向、新潟市のこどもの現状(成長と課題)、新潟市の未来の教育を見据え、新潟市教育振興基本計画を基に授業・事業を展開し、各学校園の教育を支援・推進します。

新潟市教育振興基本計画

～にいがた学びのコンパス～

目指す人間像「しなやかに 世界と未来を 創る人」

基本方針Ⅰ 生涯を通じて学び、夢や希望に向かって挑戦し続ける人づくり	基本方針Ⅱ 誰がな人間性と高い志をもち、協働しながら新たな価値を創造する人づくり
基本方針Ⅲ 地域との絆を深め、社会に貢献する人づくり	基本方針Ⅳ 多様な学びを促し、教育連携の整備・充実

キャリア教育の推進
生涯学習の推進
特別支援教育の推進
教育のDX化
ICT活用による学びの充実
地域との連携・協働
CSとパートナーシップ事業の一時的推進
教育連携の整備・充実

新潟市 総合計画 2030

田園の恵みを感じながら
心豊かに暮らせる
日本海拠点都市



新潟市こども計画

はばたけ！
未来を支える
子どもの笑顔



令和7年3月
新潟市



【動画について】



【本冊及び前期実施計画等について】



新潟市
教育振興基本計画
~にいがた学びのコンパス~
(前期実施計画)

令和7年3月
新潟市教育委員会

本冊

新潟市教育振興基本計画
~にいがた学びのコンパス~

多岐にわたる教育がもたらす
新たな可能性が包摂する
社会

しなやかに
世界と未来を
創る人

● 基本方針Ⅰ ●
生涯を通じて学び、
夢や希望に向かって
挑戦し続ける人づくり

● 基本方針Ⅱ ●
豊かな人権性と高い志をもち、
自信しながら新たな価値を
創造する人づくり

● 基本方針Ⅲ ●
地域との絆を深め、
共に誇りと帰属をもって
社会に貢献する人づくり

● 基本方針Ⅳ ●
多様な学びを支える
教育環境の整備・充実

● 基本方針Ⅴ ●
安心・安全で質の高い教育環境の整備・充実

● 基本方針Ⅵ ●
教員・教員の資質・能力の向上と
実務研修の充実

● 基本方針Ⅶ ●
教育DXの推進とICT環境の整備・充実

● 基本方針Ⅷ ●
生涯学習の推進と、多様な学びを支える
教育環境の整備・充実

● 基本方針Ⅷ ●
生涯学習の推進と、多様な学びを支える
教育環境の整備・充実

● 基本方針Ⅷ ●
生涯学習の推進と、多様な学びを支える
教育環境の整備・充実

前期
実施計画

概要版